

# スピードは力なり!

12月に熊本県学力調査を実施しました。問題数が多く、難しい問題もありました。最後まで解くことができましたか。入試問題は、更に量が多くなります。

試験範囲の広い実力テストの答案からは、ある傾向がはっきりと見えます。それは、普段の行動が速い人は最後の問題まで行き着いていました。しかし、テストを解くのに時間が足りなかった人や取れるはずの問題を取れなかったりした人の多くは、普段の行動が遅い傾向があるということです。例えば、「起立!」と号令がかかっても、すぐに起立しない。朝自習にすぐに取りかからずポーンとしている。かばんの片づけが遅い等、言われたことやしなければならぬことを後に回してしまうという傾向です。

学校でこのような傾向が見えるということは、誰も見ていないところではもっと時間がかかっている可能性があります。時間なのに、いつまでもだらだらとテレビを見ていたり、お家の人に言われたのに、すぐにお風呂に入らなかったり、布団の中でぐずぐずしたりしている人はいませんか。

スピードを身に付けるには普段の生活が密接にかかわっています。何でも速く、スピードが要求されすぎて余裕のない世の中ですが、ある程度のスピードを身に付けるということは生活に余裕を生み出すものです。

みなさんが大人になったら、仕事は時間との戦いです。何の仕事に就いてもやるべきことが次から次にやってきます。やらないとやるべきことが雪だるま式に増えていくのです。

今自分を鍛えて、テキパキとやる能力を身に付けることは将来大きなプラスになるはずで、もちろんスピードを鍛えながら、丁寧さや正確さも大切にしなければなりません。生活や学習を通して身に付けたい力です。

## スピードをつけるには

- 時間になったらすぐに行動すべし
- 家では、目標時間を設定して学習すべし
- 教科書を開く、鉛筆を握る、顔を上げる。授業中もきびきび動くべし
- 暗記ものは丁寧に、速く、たくさん書くべし
- 学校でも、家でも、言われたことは先にすべし
- 簡単に先のばしをしないようにすべし
- 今できることは、今やるべし



# 普段の生活でスピードを鍛えよ!